

大村部隊の隊員はやはり強い

1 第61回全国銃剣道能美大会団体自衛隊の部 「優勝」

6月10日(日)「石川県能美市寺井体育館で実施された、第61回全国銃剣道能美大会の団体自衛隊の部において「優勝」を獲得し、2連覇を達成しました。

この大会は、当初は北陸銃剣道大会としてはじまり、年々参加チームが拡大し、全国大会となった大会で、全日本銃剣道優勝大会とならぶ全国大会です。

先に行われた全日本銃剣道優勝大会では、優勝した熊本のチーム(第42即応機動連隊)に準決勝で接戦の末敗れ第3位だっただけに、悔しい思いをした選手たちにとっても、非常にうれしい結果となりました。この能美大会においては、全国大会に規模が拡大してから連覇したチームはないようで、本全国大会での2連覇は大会初のようなようです。

本当にすごいことです。一人一人の強さとチームの固い団結力の成果だと思います。

2 第6回日本拳法九州大分大会八幡杯ⅠN大分 「優勝」

6月10日(日)大分県宇佐市総合運動場武道場で実施された、第6回日本拳法九州大分大会八幡杯ⅠN大分の一般の部において「優勝」を獲得しました。最近、メキメキと成果が出てきており、その成果が着実に表れてきていると感じます。

今後の、更なる向上が楽しみでなりません。

3 銃剣道と拳法(格闘)について

自衛隊において銃剣道と拳法(格闘)という格闘技は、自衛隊が訓練する際の2大格闘技です。この技能向上のために訓練を積み重ねています。

この2大格闘技の競技会で勝てるということは、部隊として名誉なことです。今後も、この成果に恥じないよう、また、この明るい成果を弾みとして、部隊の業務全てに取り組んでいきます。

第16普通科連隊長兼大村駐屯地司令
1等陸佐 南野 延寿